

「王子動物園管理事務所・動物病院等整備工事設計業務」

公募型簡易プロポーザルに関する総評

今回のプロポーザルでは、調査表提出者4者から意欲的な提案が寄せられ、二次審査（ヒアリング）での厳正な審査を経て、委託先候補事業者1者を特定しました。

本業務は、経年による施設の老朽化に加え、利用者ニーズの多様化や技術の進歩などの社会情勢の変化に対応するため、管理事務所及び動物病院等を整備するための設計を行うものです。

プロポーザルでは、管理機能の集約化により各部署の連携を高め、より良い職場環境を確保するとともに、機能集約化の効果を最大化できる整備エリア全体の計画についての考えを問いました。また、「飼育部門」・「動物病院・入院舎兼検疫舎」といった専門性の高い業務を効率的に行うための設計上の工夫について提案を求めるとともに、王子公園全体の再整備の一環として、本プロジェクトを確実に遂行させるためのマネジメントに対する考えをあわせて問いました。

特定された委託先候補事業者からは、1階を専門エリア、2階を事務所エリアとして必要機能を1棟に集約化した計画が提案されました。事務所エリアでは、職員間の連携を重視し、職員の快適性や利便性に配慮した共用スペースを設けることで、職員間のコミュニケーションの活性化が期待できるとして一定以上の評価を得ています。また、「管理動線」と「動物動線」を明確に分けた、各専門部門の作業性に配慮した合理的なゾーニングとなっているとともに、合築により懸念される衛生面に対し、専門エリアにおける衛生管理区域を設定し、安全性・作業性に配慮した動物搬入ヤードや隣地に対する音・においへの配慮など、随所にきめ細やかな設計上の工夫がみられたことが評価されています。

さらには、飼育部門では温度管理・衛生管理に対し、病院部門では感染症対策に対し、入院・検疫舎部門では衛生面や動物搬出入に対し配慮した、各部門の作業性及び実態に即した具体的な提案がなされ、合築とすることでのコスト低減や、自社のノウハウに基づくコスト管理など、提案に対して高い実効性が期待されるとして高く評価されました。

本業務における目的を十分理解した的確で実現性の高い提案であり、ヒアリングでの明確な質疑応答により豊富な知識が感じられた点も評価のポイントとなっています。

なお、特定された委託先候補事業者のみならず、いずれの事業者からの提案も、限られた時間の中で、本業務の目的に対し真摯に検討がなされた、意欲的で質の高い提案でありました。本プロポーザルに参加いただいたすべての方に敬意を表するとともに厚く御礼申し上げます。

2025年7月

神戸市建築工事設計監理外注委員会